

カウントダウン・プログラム（概要）

～北海道新幹線時代の幕開けに向けて～

策定の趣旨

- 『北海道新幹線時代の幕開け』まであと3年余り
- 地域の個性や資源を生かした広域観光の推進や地域経済の活性化、道内の交通アクセスの充実などをオール北海道で進めていくことが必要

カウントダウン・プログラム

重点戦略

情報戦略

情報発信と気運醸成

- 観光客誘致の集中キャンペーンの展開
- 情報発信の充実・強化

連携戦略

地域間連携の拡大

- 広域観光の推進
- 東北地域との交流の拡大

交通戦略

交通ネットワークの形成

- 新幹線とつなぐ二次交通ネットワークづくり
- 交通ネットワークの基盤整備

道内外における多様な
連携・交流の拡大



東北地域と一体となった
活性化と復興支援

滞在型観光地づくり

地域経済の活性化

魅力あふれる
地域づくり

道民や市町村、民間などとの協働による取組の推進

～ 情勢変化などに対応しながら弾力的に展開 ～

重点戦略

期間

- ◆ 平成24年度から新函館（仮称）開業（平成27年度末まで）を挟んだ平成28年度までの5年間

推進体制

- ◆ 幅広い分野の方々をメンバーとする官民連携の推進組織を設立
- ◆ 庁内に新幹線開業戦略推進会議を設置

カウントダウン・プログラムの展開イメージ



基礎づくり

24 ~ 26 年度

発展

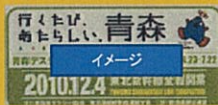
27 ~ 28 年度

情報発信と気運醸成

- ◆クロスメディアの効果的活用
 - ・開業PR総合WEBサイトの開設 など



- ◆統一テーマ等を掲げた気運醸成
 - ・統一テーマ公募決定
 - ・キャッチフレーズ、ロゴマーク公募決定 など



- ◆開業イベント・カウントダウンイベントの実施
 - ・カウントダウンボード設置、除幕式
 - ・〇〇日前イベントの実施 など



27 年度末

地域間連携の拡大

- ◆津軽海峡交流圏の形成
 - ・北海道・青森県連絡調整会議
 - ・津軽海峡交流圏形成ワークショップ開催 など



- ◆東北地域との連携・交流促進と気運醸成
 - ・北日本交流連携フォーラム（仮称）の開催など



- ◆広域観光の推進
 - ・北日本広域観光ルートの検討 など



新函館（仮称）開業

交通ネットワークの形成

- ◆二次交通アクセスの充実
 - ・交通・観光事業者、行政機関等による連絡調整会議の設置 など



- ◆総合的な情報案内機能の充実
 - ・停車駅等における総合的な交通情報案内設備の設置 など



- ◆交通ネットワークの基盤整備
 - ・高速道路・アクセス道路網の整備促進 など



カウントダウン・プログラム策定